

Déodat de Séverac 150th Anniversary Concert

セヴラック生誕150年 記念演奏会

《休憩の日々》第1集より
シューマンへの祈り
お祖母様が寝てくれる
ミミは模範夫人の扮装をする
古いオルゴールが聴こえるとき 田口 翔 (Pf)

《セルダーニャ》より
辻音楽師たちと落ち穂ひろいの女たち
リヴィアの十字架像の前のラバ曳きたち
深尾 由美子 (Pf)

私の可愛いお人形
あけぼの
山の夜明け 森 朱美 (S)、水月 恵美子 (Pf)

ある夢
雷の手筋
終わらない夜の歌 小阪 亜矢子 (MS)、内藤 晃 (Pf)

空は屋根の上に
鳥
小鳥の歌 鎌 田 直 純 (Br)、水月 恵美子 (Pf)

ペパーミントジェット (内藤晃編曲)
北野 紫帆 (Vn)、内藤 晃 (Pf)

《ラングドック》より
祭りの日の煙草敷をさして
春の墓地のひと隅 平 原 あゆみ (Pf)

《大地の歌》(光永浩一郎編曲) 籠 野 泉 (Pf)

“よい香りのする音楽”と
ドビュッシーに称賛された
セヴラックの名曲を辿る夕べ



デオダ・ド・セヴラック
1872-1921

2022年 6月16日(木)

開演 18:30 (開場 17:30)

プレトーク 18:10 (籠野泉)

東京文化会館 小ホール

(JR上野駅公園口 徒歩1分)

Thursday, June 16, 2022, at 18:30

Pre-concert talk by Izumi Tateno at 18:10.

Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全席自由 一般 ¥4,500
学生 ¥2,000

コロナ感染拡大の状況により、当日座席を指定させて頂いた場合があります。何卒ご了承ください。

主 催 日本セヴラック協会 <http://severac-japon.org/> FAX: 045-895-2317
後 援 (株)音楽之友社
お問い合わせ E-MAIL: severac.japon@gmail.com
前 売 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/tickets>



日本セヴラック協会

Société Déodat de Séverac - Japon

日本セヴラック協会は、アオダ・ド・セヴラック Déodat de Séverac (1872-1921) とその音楽を愛する人たちの集まりです。

セヴラックについて自由楽しく語り合うこと、セヴラックの音楽をより多くの方に知ってもらうことを目的とし、2003年に設立されました。

年2回の例会と会報の発行を中心に活動し、2014年にセヴラック作曲の歌劇『風車の心』抜粋版演奏会形式で日本初演、2016年フランス演奏旅行等を行っています。

出演者 *全て日本セヴラック協会会員

館野 泉 (たての・いずみ) ピアノ

© 止岸 伸



クラシック界のレジェンド、85歳ピアニスト。領域に捉われず、分野にこだわらず、常に新鮮な視点で演奏芸術の可能性を広げ不動の地位を築く。2002年に脳溢血で倒れ右半身不随となるも、しなやかにその運命を受けとめ、「左手のピアニスト」として活動を再開。「館野泉の左手のために」、10ヶ国の作曲家により100をこえる作品が収録。日本セヴラック協会顧問。

館野 泉公式HP <https://www.izumi-tateno.com/>

鎌田 直純 (かまた・なおよし) バリトン



東京藝術大学大学院修了。「ベレアスとメリザンド」のベレアス役に出演。パリ・エコール・ノルマル音楽院首席修了。J. フルネ指揮フォーレ「レクイエム」CDのバリトン・ソロ。東京学芸大学名誉教授、現在小田原短期大学教授。日本セヴラック協会顧問。

森 朱美 (もり・あけみ) ソプラノ

東京藝術大学声楽科卒業。同大学大学院修士課程修了。文化庁オペラ研修所修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてフランスに留学。東京藝術大学、東京学芸大学非常勤講師。宇都宮短期大学音楽科特別講師。日本フォーレ協会、二期会会員。



小阪 亜矢子 (こさか・あやこ) メゾソプラノ
東京藝術大学声楽科卒業。仏ヴィル・ダヴレー音楽院及びお茶の水女子大学研究科博士前期課程(声楽)修了。同博士後期課程(音楽学)在学中。第35回フランス音楽コンクール第2位。コンセル・C 会員。筑波大学附属駒場中学校非常勤講師。

北野 紫帆 (きたの・しほ) ヴァイオリン

桐朋学園女子高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部卒業。奨学金を得て英国王立北音楽大学に入学、修士課程卒業。これまでに中川正子、辰巳明子、ヤール・クレス各氏に師事。現在、桐朋学園附属音楽教室非常勤講師として後進の指導にあっている。



田口 翔 (たぐち・しょう) ピアノ

エコール・ノルマル音楽院高等ディプロム(コンサーティスト)取得。留学時、A. ナッコーニ氏にセヴラック演奏への助言を受ける。「祭り(セルダニーヤ)」「日向で水浴びする女たち」がピティナ・ピアノ曲事典(YouTube)にて公開中。



深尾 由美子 (ふかお・ゆみこ) ピアノ

桐朋学園大学ピアノ科卒業後、フランス・リヨン国立音楽院を経て、桐朋学園大学院博士後期課程を修了。論文「セヴラックの創作思想と作品」で学術博士号取得。セヴラックの全ピアノ曲の配信(Naxos, Spotify, Apple Music)と全曲ガイド出版プロジェクトを進行中。



水月 恵美子 (みづき・えみこ) ピアノ

桐朋学園大学を経て、フィンランド政府給費留学生としてシベリウス・アカデミーに留学。その後国内外の多数の音楽祭やコンサートに出演し、2016年にはセヴラック音楽祭ツアーにも参加。CDでは師の館野泉氏と共に「タンゴ・デュオ」をリリースしている。



内藤 晃 (ないとう・あきら) ピアノ

音楽と文学を愛するピアニスト。訳書にW. イェーガー編「師としてのリスト」(音楽之友社)。楽譜の校訂・解説、「音楽現代」「ムジカノヴァ」などへの執筆多数。sonoritéレーベルを主宰し、新進ピアニストのCDプロデュースも手がけている。東京外国語大学卒業。



平原 あゆみ (ひらはら・あゆみ) ピアノ

桐朋学園大学卒業。鹿児島新人演奏会県知事賞。2007年、セヴラック音楽祭(サンフェリックス・ロラゲ)にてセヴラックの「大地の歌」を演奏。今年10月、リサイタル開催予定。日本シベリウス協会会員。現在、館野泉氏唯一の弟子として研鑽を積む。



© 止岸 伸